



# 日刊労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)  
電話{(鉄電) 千葉 2935・2936番  
(公) 043(222) 7207番}

94.11.14 No. 4093

平和と民主主義を自ら解体し、増税に突き進む  
村山政権

怒りは充满する。今起きて!!

11・20

全国反戦集会

★11月20日(日)正午～  
★日比谷野外音楽堂  
★千葉駅発10:35(快速)



倒せ! 村山政権

止め! 朝鮮侵略戦争

全効ひ11.20集会へ。

憲法改悪に  
道を聞く

読売新聞「憲法改正試案」を

徹底弾劾する!

読売新聞は一一月三日付け朝刊において、「二二世紀の日本にふさわしい憲法はどうあるべきか」、「新しい憲法を考える国民的議論の出発点とするため」と称した、「憲法改正試案」を発表した。

これは来年、憲法公布五〇年を迎えるにあたって、本来、社会の木鐸かつ公正な言論報道機関であるべき新聞というメディアが、「国民意識も大きく変化してきている」とし、公然と「現行憲法では十分に対応できな

い新たな状況の発生」、「未来志向の国民的憲法論議を深めるための題材の提示」と、改憲へ向けたシナリオを加速させることを意図して出されたものと見なければならない。

その内容も、現行日本国憲法の基本原理である、①主権在民、②基本的人権の尊重、③戦争放棄、にその精神を受け継ぐしながら、直接手を付け、改悪・瓦解させるものとなっている。特徴的な点だけを列記しても、「自衛力保持・国際義務の遂行

一〇月三一日、動労総連合は、年末手当の支払いについて、東日本・貨物本社に申し入れを行なった。

一一月八日(東日本)、九日(貨物)にそれぞれ第一回交渉がもたれ、組合側からの趣旨説明が行なわれた。

当局は、経営状況などを理由に、年末手当の抑え込みを画策している。

特に、貨物会社は、「赤字転落」を口実として、またも格差を強制しようとしている。要求貫徹に向けて、全力で決起しよう!

次回交渉は、東日本・貨物とも一一月一七日の予定となつている。

## 動労総連合・年末手当要求

東日本	基準内賃金の3・6箇月分
貨物	基準内賃金の3・7箇月分

※12月8日までに支払うこと

に年末手当支払いを申し入れ!  
動労総連合・東日本・貨物会社

を明記」と軍事力と海外派兵がセットとなり、対外関係に限つて名目的な「元首性」を認めるとする「象徴天皇の明確化」、「伝統的な天皇の地位」と、より一層の天皇制イデオロギーの再確立と浸透を策し、「首相の指導力強化」、「憲法改正手続きの簡素化」とあますところなく、侵略国家化へと大きく道を踏み出すものとなつていて。

小選挙区制の成立が生み出され、二大政党制へ保守独裁政治体制によって、この読売新聞社の試



ひとりごち多く結婚して下さい。

反戦・反核を唱う労働運動

11・20 反戦全国集会へ結び

案が、小澤の「日本改造計画」とともども、その骨格をなし、より拍車をかけるものとなることは必定と言わざるを得ない。われわれは、この「憲法改正試案」を徹底的に弾劾する。

行き着くところは、「いつかきた道」としないために…